

使用上のお願い

液晶ディスプレイについて

- 傷がつきやすいため、先端が固いもの（爪の先など）は使わず、必ず指で触れて操作してください。
- 液晶ディスプレイを強く押さないでください。変色する場合があります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽くふいてください。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。
正常に動作しないおそれがあります。
- 本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。
(車用のサンシェードなどを使いください)
- 低温になると、映像が出ない・出るのが遅い・映像の動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露（水滴）で正しく動作しないことがあります。
本機を約1時間ほど放置してからご使用ください。

GPSアンテナ（本体の天面に内蔵）について

- シールなどを貼らないでください。GPS信号が受信できなくなる場合があります。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスによっては、電波がさえぎられ、自車位置が正しく表示されない場合があります。そのときは、別売の車外取り付け用GPSアンテナ(CA-GA020D)をご使用ください。
(→P.146)

● MP250 MP180

GPSアンテナの上にワンセグ用ロッドアンテナを近づけないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなる場合があります。



持ち運ぶとき／収納するときは

- 液晶ディスプレイ面を持たないでください。
- **MP250 MP180**
ワンセグ用ロッドアンテナは収納し、接続している機器やコード類などを取りはずしてください。
- ストラップ（市販品）を使用するときは、ときどき傷んでいないかご確認ください。ストラップが切れて本機が落下するおそれがあります。
- かばんなどに入れるときは、電源を切って、LOCKポジション(P. 29)にしてください。
- 液晶ディスプレイ破損を防止するため、下記の点に気をつけてください。
 - ズボンのポケットに入れたまま座らない
 - かばんの底など、無理な力が加わるところに入れない
 - ストラップなどのアクセサリーや鍵などの金属や硬いものがあたらないようにする

ご使用にならないときは

- 極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。
- 夏季の閉め切った車内、長時間直射日光や暖房器具の熱が直接あたるところ、極端な低温になるところに放置すると、変形・変色・故障の原因になります。
 - 使用しないときは、常温の場所に保管してください。

携帯電話を使用する場合は

- 携帯電話の位置や向きにより雑音が出ることがあります。
その場合は、本機から離してください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のお願い

お買い上げ時の内蔵電池の残量について

お買い上げ時は、内蔵電池が十分に充電されていませんので、充電してからお使いください。(P. 32)

車内で使用するときのお願い

- 安全のため、走行中は本機の操作が一部制限されます。
必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。
(ワンセグ・SDビデオ再生は、走行中には映像が表示されず、音声のみとなります。)
- シガーライター電源で使用するときは、エンジンをかけてご使用ください。
エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。
(アイドリング禁止の地域もありますので、自治体の条例に従ってください)

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機のナビゲーション機能および地図データは、自動車による道路上での使用を前提に作られています。
船舶や航空機の航行補助装置や登山用の地図など、本来の使い方から逸脱した使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を業務用の車両(バス・トラック・タクシー・商用車など)に使用した場合の保証はできません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの名称など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

地図 microSDHCカードの取り扱い

- 付属の地図 microSDHCカードには、地図データが収録されています。
必要なとき以外はナビゲーション本体から取り出さないでください。
(お買い上げ時にナビゲーション本体へ挿入済)
- 地図 microSDHCカードは、お買い上げ時に挿入されていた機器でのみ使用できます。他の同型の機種に挿入しても、使用できません。
- 必ず地図 microSDHCカード挿入口に挿入してお使いください。
市販のアダプターを使って SDメモリーカード挿入口に挿入しても使用できません。
- 地図 microSDHCカードは、コピープロテクトがかけられています。
他の microSDHCカードにデータをコピーしても使用できません。
- データを、解析・変更・消去・フォーマットしないでください。
データが破壊され、本機が正常に動作しなくなります。

SDメモリーカードの取り扱い

本機は 2 GBまでの SDメモリーカードおよび 32 GB までの SDHCメモリーカードに対応しています。

データや SDメモリーカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。(データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。)

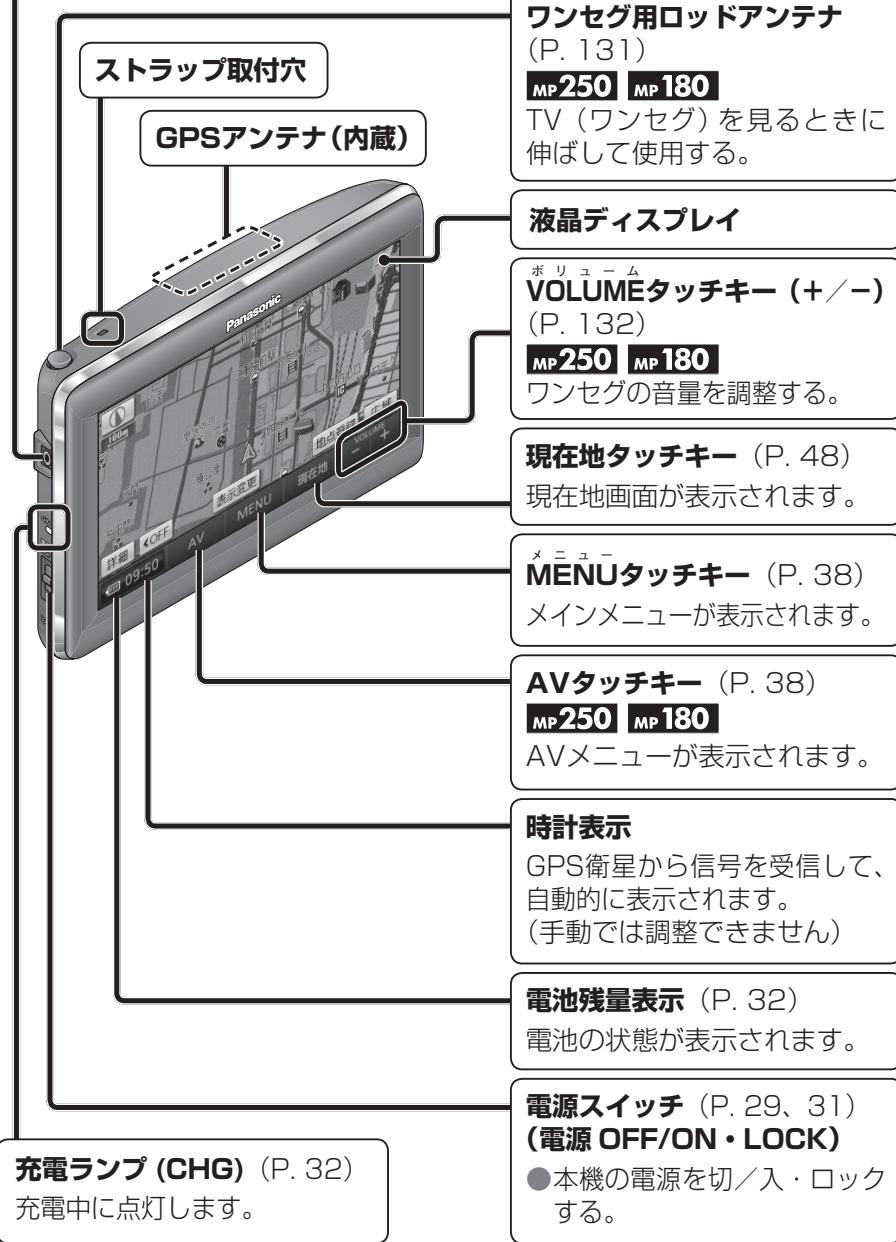
- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する。
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- シールやラベルを重ねて貼り付けない。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。
- SDHCメモリーカードは SDHCメモリーカード対応の機器で使用できますが、SD メモリーカードのみに対応した機器では使用できません。
- miniSDカード /microSDカードを本機の SDメモリーカード挿入口に入れる場合は、必ず SDアダプター(miniSDカード/microSDカードに付属)を装着してください。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

各部のなまえとはたらき

ワンセグ用アンテナ端子 (ワンセグ Y) (P. 146)

MP 250 **MP 180**

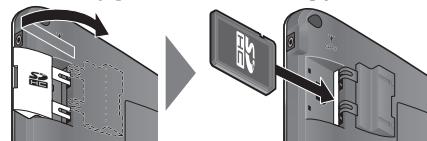
ワンセグ用アンテナ (別売: CA-TA020D) を接続する。



SDメモリーカード挿入口※

■挿入のしかた

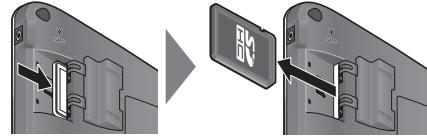
カバーを開く。 カードを挿入する。



- カチッと音がするまで差し込む。
- miniSDカード/microSDカードの場合は、必ずアダプター (miniSDカード/microSDカードに付属) を装着してください。また、必ずアダプターを持って抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

■取り出しかた

カードを押す。 取り出す。



地図 microSDHCカード挿入口※

- お買い上げ時に、地図 microSDHCカード挿入済み。
- バージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。

■取り出しかた

カードを押す。 取り出す。



■挿入のしかた

カバーを開く。 カードを挿入する。



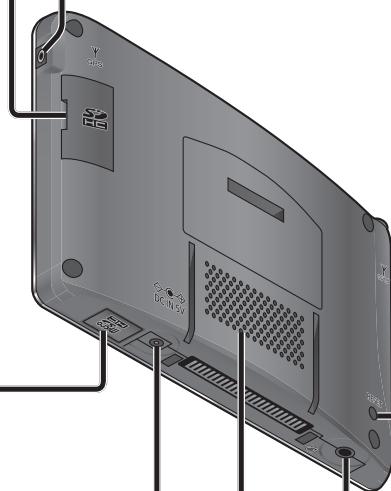
- カチッと音がするまで差し込む。
- カチッと音がしない場合は、一度カードを完全に抜いて、再度差し込んでください。

GPSアンテナ端子 (GPS Y) (P. 146)

車外取り付け用の GPSアンテナ (別売: CA-GA020D) を接続する。

リセットスイッチ (RESET) (P. 158)

本機をリセットする。



※ SDメモリーカード・地図 microSDHCカードの出し入れをするときは、本機を車載用吸盤スタンドから取りはずしてください。

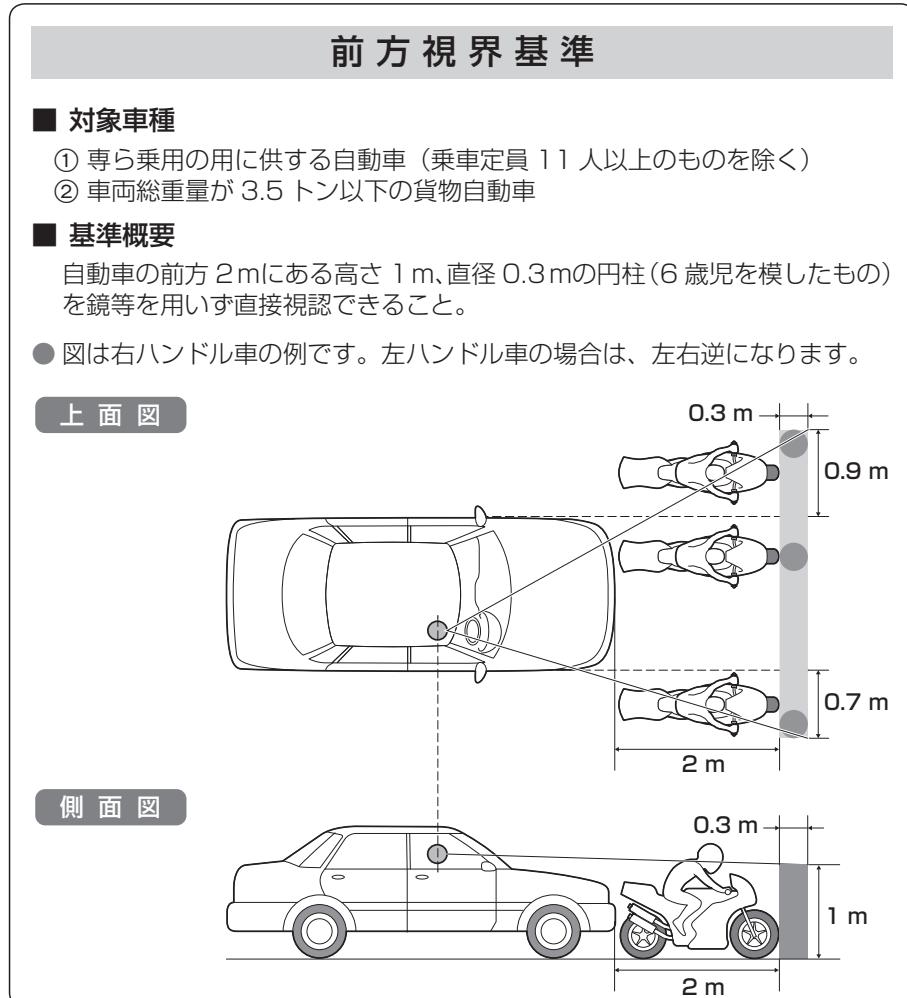
取り付け・配線をする

取り付け位置について

車載用吸盤スタンド

国土交通省の定める保安基準^{*}に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

※ 道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および別添29



必ずダッシュボードの平らな面にしっかりと取り付け、安定させてください。

下記のような場所には絶対に取り付けないでください。落下する原因になります。

取付シートが密着しないような強い曲面	
約30°以上傾いた場所 (推奨15°以下)	
不安定な場所	
垂直な面 (スタンドの破損に至る場合もあります)	

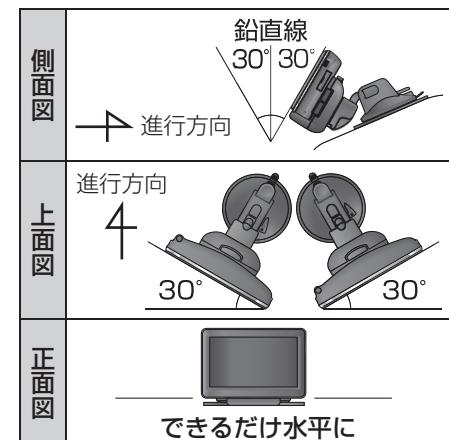
前面ガラスおよび側面ガラス（運転者席の左右）への取り付けは、保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

取付角度について

本機は、ジャイロと加速度センサーを内蔵しています。

自車位置を正しく表示させるために、必ず下記の範囲内で取り付けてください。

- できるだけ水平な場所に停車させ、取付角度を測ってください。
- 取付角度ゲージを使って、取付角度を測ってください。(P. 186)



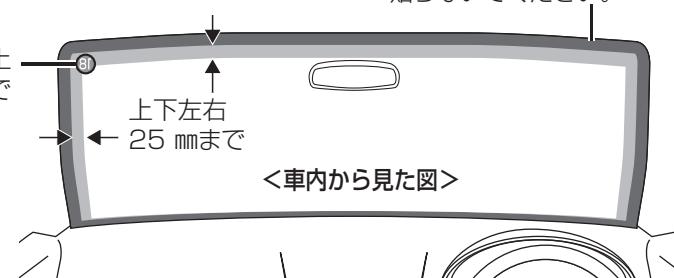
FM-VICS用アンテナ MP250 MP150

国土交通省の定める保安基準^{*}に適合させるため、取付許容範囲内（■部）に貼り付けてください。

※道路運送車両の保安基準 第29条(窓ガラス)、細目告示第39条 および 別添37

セラミックラインの上には貼らないでください。

点検シールなどの上に重ねて貼らないでください。



取り付け・配線をする

車載用吸盤スタンドを取り付ける

取り付ける前に

- 付属のスタンド用ストラップを車載用吸盤スタンドに取り付けて、仮止めしながら設置する位置を確認してください。
- 付属のクリーナーで、設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいにふき取り、湿気を乾かしてください。

1 取付シートを貼り付ける

①取付シート



ダッシュボード(設置面)
気温が低いときは、ドライヤーなどで温めてください。

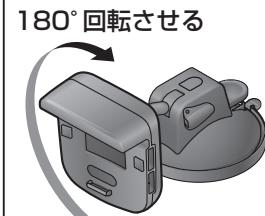
お願い

- 貼りなおさないでください。粘着力が弱くなります。

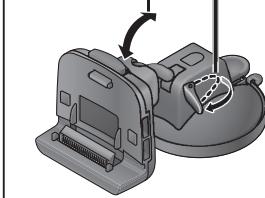
しっかり定着させるため
貼り付け後、約24時間
以上経過してから、スタンドを
取り付けてください。

2 車載用吸盤スタンドを取付シートに仮止めする

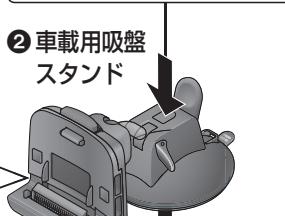
クレードルを180°回転させる



ロックを解除し、向きを調整する



上部を強く押す(仮止め)

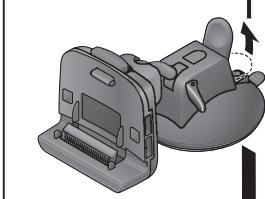


②車載用吸盤スタンド

進行方向

振動などでノイズが発生しないよう⑩クッション材を貼り付けて安定させる。

レバーを上げる



吸盤保護カバーをはずす

●吸盤保護カバーは大切に保管してください。

3 クレードルの向きを調整し、ロックする

しっかりとロックする



向きを調整する



クレードルの底面がダッシュボードにあたるように(ダッシュボードの上に置くように)設置してください。

デフロスター



- ①上部を強く押す
- ②レバーを下げる



お願い

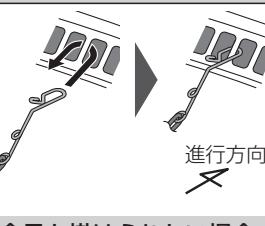
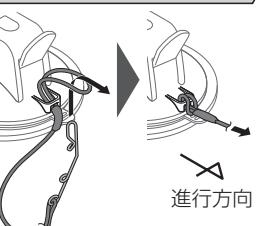
- 定期的に(およそ1週間に一度)スタンドの取り付けが緩んでいないかを確認し、レバーを再度ロックしてください。

- 吸盤の吸着面が汚れたときは、スタンドのお手入れをしてください。(P. 159)

スタンド用ストラップの取り付けかた

1 スタンドに通す

2 金具をデフロスターに掛ける



進行方向

金具を掛けられない場合
⑫タッピングねじで固定する

⑪スタンド用ストラップ

はじめに

取り付け・配線をする

取り付け・配線をする

はじめに

取り付け・配線をする

FM-VICSアンテナを取り付ける [MP250] [MP150]

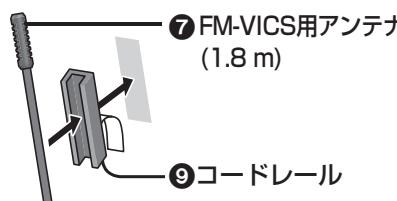
FM-VICS用アンテナは、ケーブル全体がアンテナです。

● 受信状態を良くするためのポイント

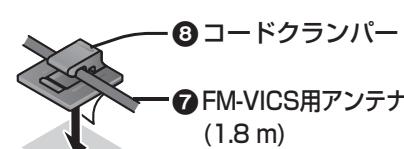
- アンテナの先端ができるだけ高い位置にする。
(ダッシュボード上での引き回しを短く)
- 他のコードとは束ねず、離す。
- 長さがあまる場合には、束ねたり、曲がりくねらせた引き回しをせずに、フロントガラスの上辺に沿わせて横方向へ伸ばす。

要所を固定しながら配線してください。

■ フロントガラス



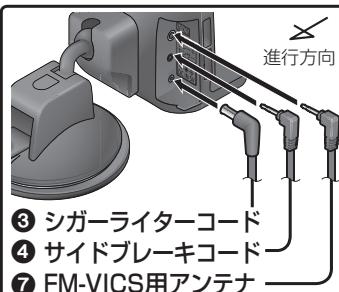
■ ダッシュボード



点検シールなどの上に重ねて貼らないでください。

セラミックラインから25mm以内
● 必ずフロントガラスに貼ってください。

エアバッゲの動作を妨げない
場所に取り付けてください。



⑥コードクランパー
要所を固定してください。

コーナーを固定して
ください。
(急な角度に曲げない)

取付例

シガーライターコードを接続する

シガーライタープラグ (ヒューズ5 A)

● DC12 V ⊖アース車専用

③ シガーライターコード
(2 m)

シガーライターソケット

● 奥までしっかりと差し込む。

接触不良を起こしたり
通電しない場合は



ソケットの端子の位置
を確認し、通電する角度
に調整してください。

お願い

- 使用しないときは、ソケットからプラグを抜いてください。ナビゲーション本体が接続されていない状態でも、プラグを接続したままにしておくと、約8mAの電流を消費します。
- ヒューズの交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

サイドブレーキコードを接続する

● サイドブレーキコードを接続し、走行／停止判定を「配線」に設定してお使いください。(→ P. 142)

- サイドブレーキの仕様は車種によって異なります。
詳しくは、お車のカーディーラーへご相談ください。
- 作業が困難な場合は、お買い上げの販売店（専門業者）へご依頼ください。

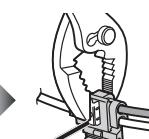
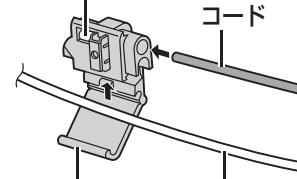
③ サイドブレーキスイッチ
(パーキングブレーキスイッチ)



サイドブレーキが解除のときに車体
にアースされていない方へ接続して
ください。

④ サイドブレーキコード (2 m)

突きあたりまで差し込む
④ サイドブレーキ
コード



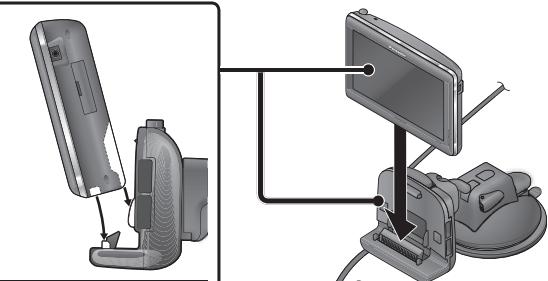
- サイドブレーキコードを接続できない場合は、走行／停止判定を「自動」に設定してお使いください。

取り付け・配線をする

ナビゲーション本体を車載用吸盤スタンドに取り付ける

- 電源が「切」の状態で行ってください。

1 くぼみと溝を、
車載用吸盤スタンド
の突起に沿わせ、
スライドさせる。



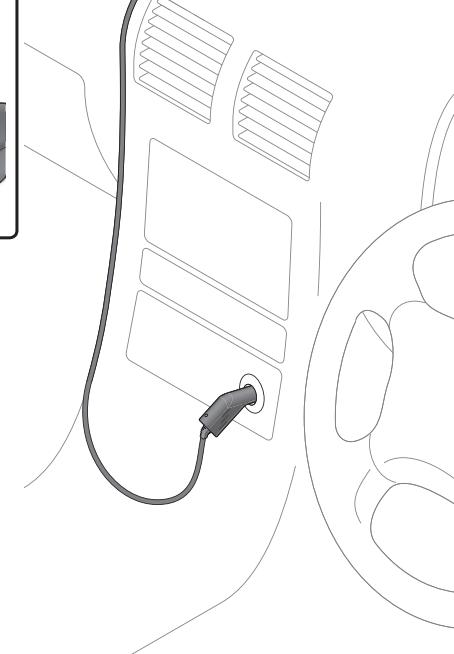
2 矢印の方向に
押し込む。

- カチッと音がするま
で、しっかりと押し
込んでください。



お願い

- 液晶ディスプレイを押さないでください。



取りはずすには

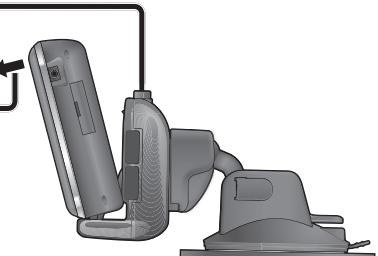
ナビゲーション本体を取りはずす

1 取りはずしボタンを押しながら、

2 矢印の方向に取りはずす。

お知らせ

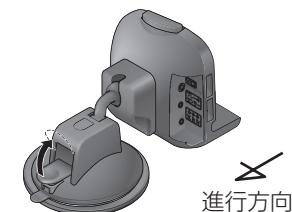
- 電源が「入」の状態で取りはずすと、
自動的に電源が切れます。



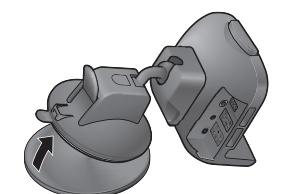
車載用吸盤スタンドを取りはずす

- ナビゲーション本体および各コードを、
取りはずしてください。

1 レバーを上げる。



2 後面のタブを持って取りはずす。



3 吸盤保護カバーをかぶせる。

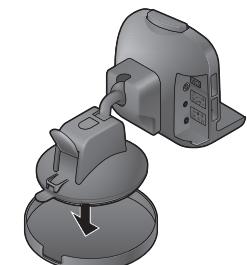
お願い

- 吸盤に汚れや傷が付かないように、必ず吸盤
保護カバーをかぶせて保管してください。

お知らせ

- 設置面(取付シート)に吸盤の跡が残る場合
がありますが、性能には問題ありません。
スクラブ成分入り化粧石けん※またはエタ
ノールでふき取ることができます。

※ 溶剤の成分は、商品のラベル表示などご確認のうえ、注意書きに従ってお使いください。



電源について

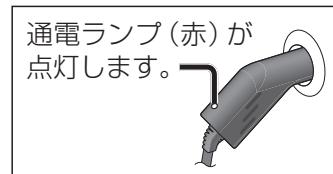
車内で使う場合

電源を入れる

- シガーライターコードを接続し、ナビゲーション本体をスタンドに取り付けてください。（→ P. 26）

1 車のエンジンをかける。 (または ACCを ONにする。)

- 電源が入ります。



2 警告画面の内容を確認して、 確認をタッチする。

- 現在地画面（P. 48）が表示されます。
- 約 10 秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。

MP250 MP180

ワンセグ / PHOTO / SDビデオ再生の画面が表示された場合

現在地をタッチすると、現在地画面（自車位置）が表示されます。

お知らせ

- 初めて起動したときは、JR東京駅周辺の地図が表示されます。しばらく見晴らしの良い道路を走行し、GPS衛星からの信号を受信すると、自車位置付近の地図が表示されます。（P. 34）

お願い

- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

電源を切る

車のエンジンを切る。 (または ACCを OFFにする。)

- 電源が切れます。
- 車両によっては、本機の電源が切れない場合があります。（その場合、シガーライターコードの通電ランプも消灯されません）
- 車を離れるときは、必ずシガーライタープラグを抜いてください。
- バッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなる場合があります。

内蔵電池で使う場合

電源を入れる

お買い上げ時は内蔵電池が十分に充電されていませんので、充電してからお使いください。（→ P. 32）

1 電源が「切」の状態で、 電源スイッチを矢印の方向にスライドさせる。

- 電源が入ります。
- 指を離すと、電源スイッチはもとの位置に戻ります。



2 警告画面の内容を確認して、 確認をタッチする。

- 現在地画面（P. 48）が表示されます。
- 約 10 秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



電源を切る

電源が「入」の状態で、電源スイッチを矢印の方向に電源が切れるまで（約 2 秒間）スライドさせる。

- 電源が切れます。
- 指を離すと、電源スイッチはもとの位置に戻ります。
- もう一度電源スイッチを矢印の方向にスライドさせると電源が入ります。（「Goodbye!」と表示されている間は、電源スイッチをスライドさせても電源は入りません。）



ロック LOCK ポジションについて

電源が「切」の状態で、電源スイッチをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせると、電源「切」の状態で固定（ロック）されます。

かばんなどに入れて持ち運ぶとき、電源スイッチがスライドして電源が入るのを防ぎます。



LOCK ポジション

解除するには
矢印の方向に
スライドさせる

お知らせ

- 電源が「入」の状態でロックすることもできます。
- 電源の状態のみロックされます。タッチパネルの操作などはロックされません。

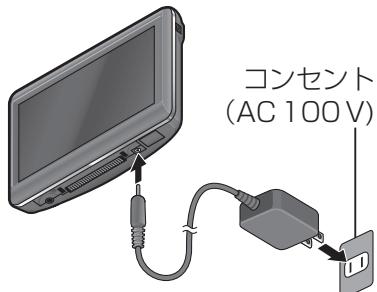
電源について

ACアダプター（付属）で使う場合

電源を入れる

1 ACアダプターを接続する。

- 電源が「切」の状態で行ってください。
- コンセント→本機の順に接続してください。
- ACアダプターを接続すると電源が入ります。
- 必ず、ACアダプターに付属の家庭用スタンドをお使いください。



2 警告画面の内容を確認して、 確認をタッチする。

- 現在地画面（P. 48）が表示されます。
- 約 10 秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



お願い

- 隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは、2 m以上離すか、コンセントを別にしてください。
- 使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。ACアダプター接続時は、電源が切れている状態でも約 0.1 W～4 W（充電時）の電力を消費します。（消費量は、本機の充電状態によって異なります。）接続されていない状態でも、ACアダプターをコンセントに接続したままにしておくと、最大 0.8 W の電力を消費します。

電源を切る

電源が「入」の状態で、電源スイッチを矢印の方向に電源が切れるまで（約 2 秒間）スライドさせる。

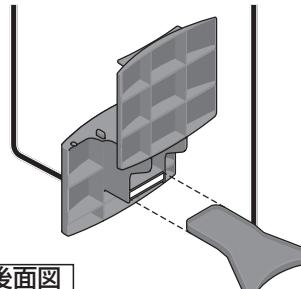
- 電源が切れます。
- 指を離すと、電源スイッチはもとの位置に戻ります。
- もう一度電源スイッチを矢印の方向にスライドさせると、電源が入ります。（「Goodbye!」と表示されている間は、電源スイッチをスライドさせても電源は入りません。）
- ACアダプターを本機から取りはずしたときも、電源が切れます。
- ACアダプターは、本機→コンセントの順に取りはずしてください。



家庭用スタンドについて

■組み立てかた

家庭用スタンド本体に、脚を差し込む。



後面図

脚を取り付ける向きによって、角度を調整できます。

約 15°

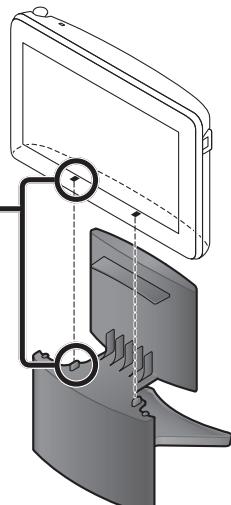


約 30°



■ナビゲーション本体の 取り付けかた

ナビゲーション本体のくぼみに家庭用スタンドの突起をはめ込むように取り付ける。



電源について

内蔵電池を充電する

お買い上げ時は内蔵電池が十分に充電されていませんので、充電してからお使いください。

シガーライターコードを接続して、車のエンジンをかける（ACCに入る）または、ACアダプターを接続する。

- 充電を開始します。
- 充電中は、充電ランプ（CHG）が点灯します。
- 本機の電源が「入」のときは、画面上の電池残量表示でも充電状態をお知らせします。

充電時間・使用可能時間のめやす

使用時間：満充電で使用した場合

充電時間：残量なし（全放電）から充電した場合

充電	約3時間（電源「切」の状態で、全放電から満充電まで）
ナビゲーション	約2時間（明るさ：最大 音量：中 のとき）
ワンセグ	約2時間（明るさ：最大 音量：10のとき）
電池保持期間	約20日間（電源「切」の状態で、満充電から全放電まで）

- 充電時間・使用可能時間は、使用条件によって異なります。
- 内蔵電池で使用するときは、電力の消費を抑えるため、画面の明るさを暗くしたり、音量を小さくすることをお勧めします。

充電ランプ・電池残量表示について

本機の状態に応じて、表示が下記のように切り換わります。

	充電状態	電池残量表示	充電ランプ
シガーライターコード またはACアダプターで使用時	充電中		点灯
	満充電		消灯
	異常あり	——	点滅
内蔵電池で使用時	残量：多		——
	残量：中		——
	残量：少		——
	残量なし		——

お知らせ

- 本機は、電源が「切」の状態でも、約10mWの電力を消費しています。
- 周囲の温度が高温または低温のときは、満充電されるまでの時間が長くなる場合があります。また、充電できない場合もあります。
充電は、必ず10°C～35°Cの温度範囲で行ってください。
- 高温または低温のため充電できない状態で、内蔵電池が満充電されていないう場合は、充電ランプが点滅します。
- 周囲の温度が高温（40°C以上）のときは、電池保護のため、満充電時の約半分の残量まで自動的に放電されます。
- 内蔵電池保護のため、内部の温度が極端に高温または低温になると電源が入らない場合がありますが、故障ではありません。
常温に戻ってから、再度電源を入れなおしてください。
- 充電式電池は、累積の使用時間により少しずつ消耗／劣化します。
そのため、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなることがあります。

■長期間使用しないときは

- 放電によって内蔵電池の残量がなくなり、電源が入らない場合があります。
再度充電してご使用ください。
- 定期的に（1ヶ月に一度）充電してください。

ナビゲーションの確認

自車位置 を確認する

初めて本機を起動したときは、JR東京駅周辺の地図が表示されます。



● 地図の見た目 (→ P. 46)

見通しの良い道路を
しばらく走行し、
GPS衛星からの信号
を受信すると…

自車位置付近の地図が表示されます。(現在地画面)



● GPSマーク (GPS) の点灯を確認してください。

お知らせ

- GPSマークが表示されないときや、点滅が連続するときは、GPS情報から受信状態を確認してください。(下記)
- 室内でご使用になるときは、GPS衛星からの信号を受信しにくいため、正しい現在位置が表示されない場合があります。

GPS情報 を確認する



取り付け を確認する



● 地図データのバージョン

- 緯度：現在位置の緯度を表示
- 経度：現在位置の経度を表示
- 日付：現在の日付を表示
- 時間：現在時刻を表示
- ：受信状態を表示
(点灯の数が多いほど受信状態が良好)

- サイドブレーキ
サイドブレーキコードが接続されている場合に、サイドブレーキを引くと、「ON」表示に変わります。

- センサー補正
できるだけ平坦で見通しの良い道路を走行し、停車や右左折を何度も行うと、ジャイロと加速度センサーの補正が完了し、「補正完」と表示されます。(約 60 分かかります)
センサー補正が「補正完」になるまでは、ジャイロと加速度センサーは動作しません。
・別の車に乗せ換えたときや、本機の取り付け角度を変更したときは、**補正リセット**をタッチして補正をリセットしてください。

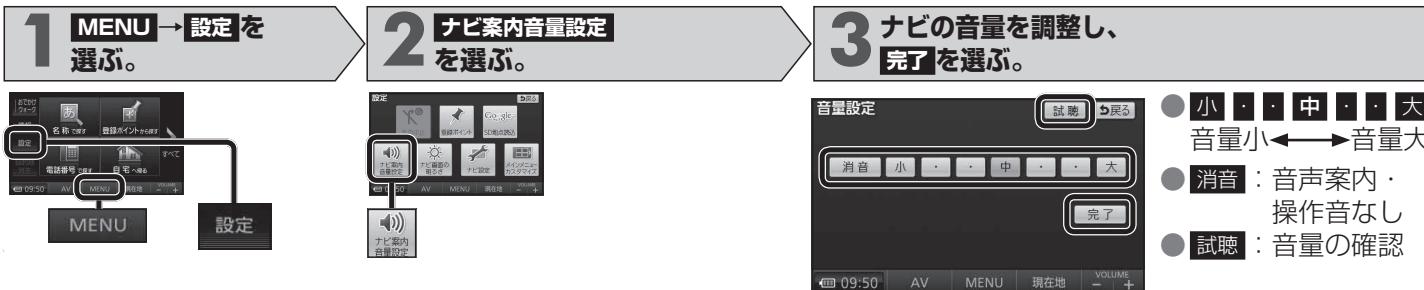
お知らせ

- 下記のような道路の場合は、補正に時間がかかる場合があります。
GPS信号を受信しにくい道路／高速道路／傾斜が多い道路／渋滞している道路

ナビゲーションの設定

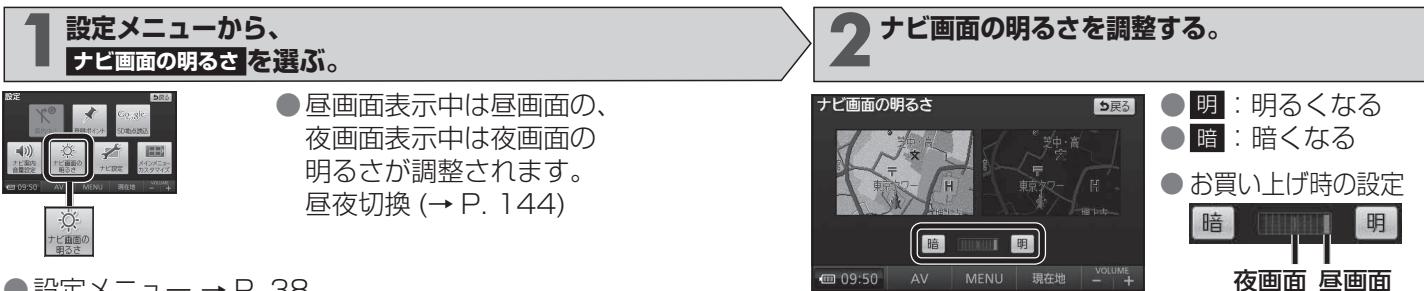
(太字はお買い上げ時の設定です。)

ナビの音量 を調整する



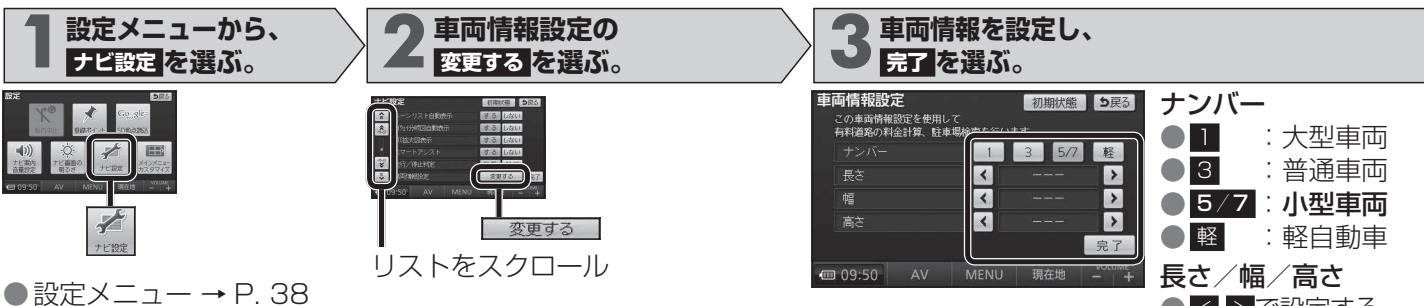
- MP 250 MP 180**
- ワンセグの音量調整 (→ P. 132)
 - SDビデオ再生の音量調整 (→ P. 124)
 - 消音：音声案内・操作音なし
 - 試聴：音量の確認

ナビ画面の 明るさを 調整する



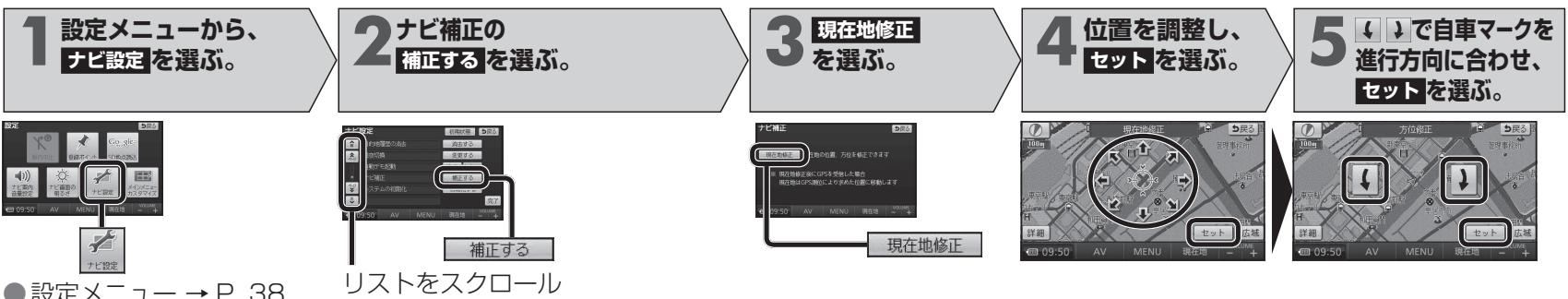
- MP 250 MP 180**
- PHOTOの明るさもナビ画面の明るさに連動します。
 - ワンセグの明るさ調整 (→ P. 132)
 - SDビデオ再生の明るさ調整 (→ P. 124)

車両情報 を設定する

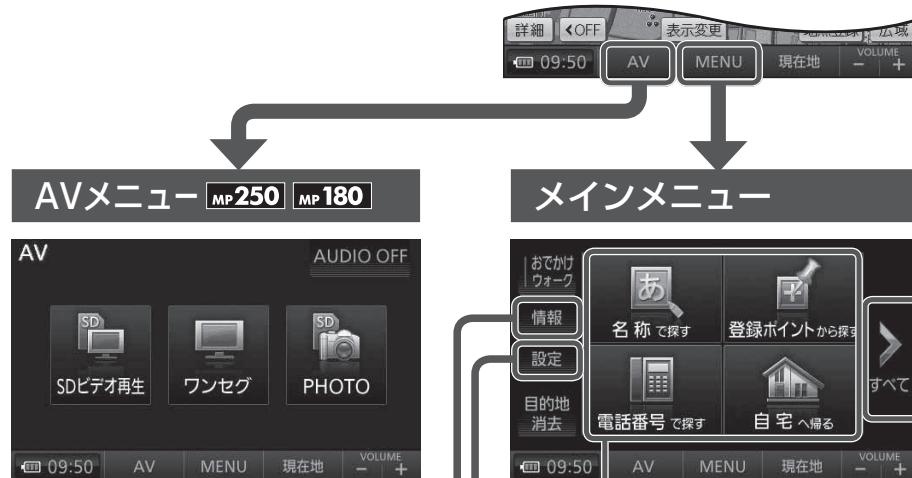


- お知らせ**
- ルートが設定された状態では、車両情報を設定できません。ルートを消去してから設定を行ってください。(→ P. 65)

自車位置 を変更する



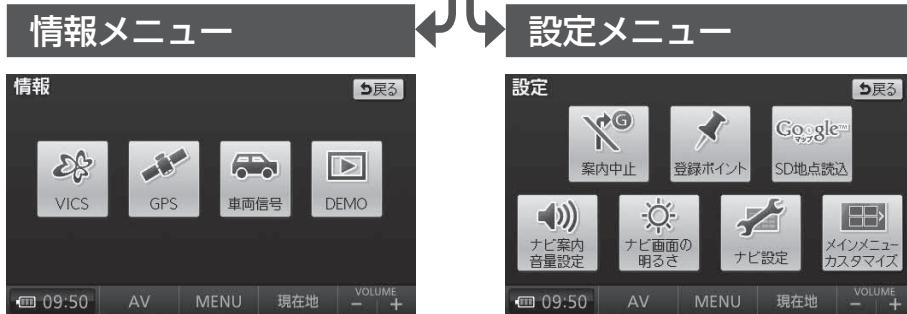
メニュー画面の操作



- ワンセグ P. 130
- SDビデオ再生 P. 122
- PHOTO P. 120
- AUDIO OFF P. 126, 136



- 行き先ショートカット
項目を変更できます。 (→ P. 39)
- 目的地消去 P. 65
- おでかけウォーク P. 112



- VICS (MP250 MP150)
..... P. 110
- GPS P. 34
- 車両信号 P. 34
- DEMO：デモを表示

- 案内中止 (案内再開) ... P. 65
- 登録ポイント P. 102
- SD地点読込 P. 118
- ナビ案内音量設定 P. 36
- ナビ画面の明るさ P. 36
- ナビ設定 P. 36, P. 140
- メインメニューカスタマイズ
..... P. 39

■ひとつ前の画面に戻るには
画面右上の戻るをタッチする。

行き先ショートカットの項目を変更する

1 設定メニュー (P. 38)から、
 をタッチする。

2 ショートカットに選ばれている項目
(黄色枠の項目)にタッチする。



- 項目が解除されます。

3 ショートカットに設定する項目を
3つ選び、完了をタッチする。



- ①→②→③の順に選ぶ。(下図)
自宅へ帰るは変更できません。
- 同じ項目をもう一度選ぶと、
その項目は解除されます。
- 初期設定を選ぶと、行き先
ショートカットがお買い上げ
時の状態に戻ります。



- 選んだ項目に変更されます。